

2023 令和5年

2

第178号



一年で一番寒いと言われる時期です。吹きつける風は身体の芯まで冷える勢いですが、あいあいホールのプレイルームへ差し込む日の光からは、ほんの少し春の気配も感じられます。

新型コロナウイルス感染症やインフルエンザが猛威を振るう中、様々な感染症も流行する季節です。手洗いうがい、消毒をしっかりと行い、感染予防に努めましょう。

今月もみなさんが元気に来館されることをお待ちしております。



- ・プレイルームでは、2か月から就学前の親子が遊べます。
- ・子育てで困っていること、悩んでいることがあれば、お気軽にご相談ください。
- ・各事業の開催日は入館を制限する場合がありますので、ご了承ください。
 - ◇施設内では、必ずマスクの着用をお願いします。
 - ◇次の方は利用を控えてください。
 - ・風邪の症状や発熱のある方
 - ・強いだるさや息苦しさがある方
 - ◇利用者名簿に記入いただいた情報は、必要に応じ保健所等の公共交通機関へ提出することがありますので、ご了承ください。

開館日

午前8時30分～午後5時

(プレイルーム利用時間 午前9時～午後4時)

休館日

月曜日・祝日・日曜日(第2日曜日は開館)

【発行】 久御山町子育て支援センター「あいあいホール」

TEL 0774 (41) 2263 / FAX 0774 (41) 2283



今年度
☆初開催☆

日曜開館



2月の日曜開館は12日です。

平日は通園やお仕事等で遊びに来られないご家族や祖父母の皆様もお孫さんを誘って気軽に遊びにきてくださいね。

皆で一緒に楽しい時間を過ごしましょう。

食育講座



18日土曜日に食育講座を開催します。

今回は『ベビーマッサージ&ヨガ』の講師としても来ていただいている船本ヨウコ先生から乳幼児期の子どもがいる保護者の方に知って欲しい食に関する話をテーマにお話を聞かせていただきます。講座中子どもたちの様子はスタッフも一緒に見守ります。ご家族皆様でご参加ください。



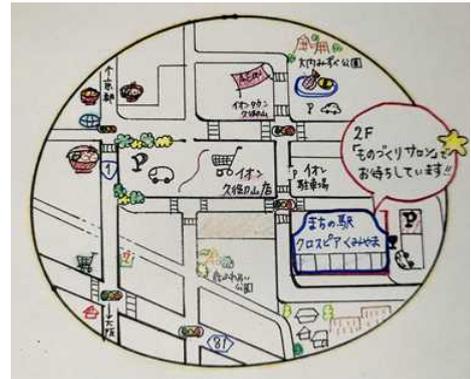
*地域であそぼう「つどいのひろば」

つどいのひろばでは親子で一緒におもちゃで遊んだり、交流をしたりして楽しめます。(子育て相談も実施)

今月は17日金曜日に「クロスピアくみやま」で開催します。時間は午前9時30分～11時30分です。

駐車場も十分ありますので、是非ご参加ください。

お待ちしております。



《節分》とは・・・

2月3日の「節分」は季節の分かれ目の意味で、立春の前日のことです。

この日に行う豆まきは「追儼(ついな)」とも言われ、中国から伝わった行事で「鬼やらい」「厄おとし」と呼ばれ、疾病などをもたらす悪い鬼を追い払うとされています。

この他、魔除けのために鰯の頭を柵の小枝に刺して戸口に翳(かざ)したり、福を巻きこむ、縁を切らない(包丁を入れない)という理由で、その年の恵方に向かって巻き寿司を食べる風習等が地方によって行われています。

今年の恵方は『南南東のやや南』です。



あなたの子育て力を生かしてみませんか？

《まかせて会員》 募集中！

「久御山町ファミリーサポート」は子育ての援助をしたい人（まかせて会員）と援助をしてほしい人（おねがい会員）とが、登録会員になって、一時的に保育が必要になった時に有償で託児を行う相互援助組織です。



まかせて会員とは

- ・久御山町に在住の20歳以上の方
 - ・子どもの預かりや送迎等が可能な方
- *特に資格や経験は問いません

*主にこんな活動をしています



- ①町立こども園や療育教室等への送り迎え
- ②学校の放課後や仲よし学級の終了後の預かり
- ③塾や習い事への送り迎え（町内に限る）
- ④保護者の通院や習い事、急に用事ができた時の預かり
- ⑤買い物や文化活動参加時の預かり
- ⑥その他育児に関して、事務局が必要と認めた援助

問合せ・登録先

子育て支援センター「あいあいホール」

TEL：0774-41-2263 /FAX：0774-41-2283

火～土曜日 8：30～17：00

🌸 二月（如月・きさらぎ）🌸

ちょこっと豆知識

旧暦の2月「如月」は現在では2月下旬から4月上旬頃にあたります。

もともとは「衣更着（きさらぎ）」という漢字で、「寒さが厳しく重ね着をする（衣を更に着る）季節」という意味があったそうです。「如月」という漢字が当てられたのは、中国の2月の異名「如月（にょげつ）」が由来しているそうで、寒い冬が終わり、春に向かって、万物が次第に動き始めるという意味があります。

新暦の2月はまだ寒さが厳しく、梅の花が咲くのはまだ早い・・・と思いますが、旧暦2月ならば梅の花が咲き始め、春がそこまで来ている時期なのです。また、雁が越冬のために訪れる地域では、春になってシベリアへと帰って行く様子を見ることができるでしょう。

「梅月」「雪消月」などの月の別名を見ても、その様子を想像することができますね。